

## 宝木地区 宝木町2の2自治会

### 「おやじの会の若い力は貴重」

●加入世帯数：989世帯

●加入率：94.7%

#### 活動内容

宝木町2の2自治会は、自治会長以下18人の役員を中心に、宇都宮市ふるさと宮まつりへの参加や地元鎮座する西岡神社の秋季大祭への参加、更にはどんど焼きを恒例行事として行っています。また、振興住宅地、かつ、狭隘な道路も多いことから、育成会の父親で組織する「おやじの会」会員による地域住民のふれあいや、世代間交流を深める活動を行うとともに、長寿会会員を中心に、子どもたちの登下校時の見守りや青パトによるパトロール活動を積極的行っています。

#### 《ふるさと宮まつり（8月）》

恒例のふるさと宮まつりには、育成会の子ども、保護者を貸し切りバスで送迎し、平成2年から毎年約150名が参加し、子供みこしの渡御を行っています。子どもたちの夏休みの思い出作り、郷土愛を育てる絶好の機会と捉え、育成会の母親、おやじの会が準備段階から協力しあっています。

#### 《西岡神社秋季大祭（11月）》

享保年間御西天皇（第111代）時代に建立されたと言われている西岡神

社の祭りは、毎年11月3日に行われており、昭和63年3月に自治会員等の協力を得て、「みこし」「太鼓」が奉納されて以来、隣接自治会とも連携を図りながら「子供みこし」の渡御を行っています。

子どもたちの健全育成と伝統文化の継承に努めています。



#### 《どんど焼き（1月）》

西が岡小学校校庭において、昭和59年から毎年行っています。地元住民を始め、近隣住民など大勢の市民が集い、ご近所さんとの交流の場として賑わっています。

子どもたちが地域に伝わる伝承行事を体験し、この行事を通して子どもたちと地域の方々との世代間交流の良い機会となっています。

### ☆おやじの会

育成会の父親で組織する会で、今年で10年目になります。会員数は約25名。前記の自治会行事を始め、連合自治会主催の球技大会、体育祭、防災訓練、宝木まつり等の準備や参加、育成会で行う夏休みのレクリエーション（魚つかみ取り、肝試し、流しそうめん等々）等についてマンパワーを遺憾なく発揮して積極的に活動しています。

自治会役員の高齢化、担い手不足といった課題が顕在化する中、おやじの会の若い力は貴重であり、かつ、おやじの会を経験した者が自治会役員として活動している状況にあります。



### ☆長寿会員による防犯パトロール

長寿会メンバーを中心に、子どもたちの登下校時の見守り、パトロールを行うとともに、下校時には青パトによるパトロール活動を行い、事件事故のない安全で安心な地域づくり、自分たちが住む地域を良くする活動に努めています。



### 加入率を維持する秘訣

当自治会は、振興住宅地として開発が進み、住宅新築者、転入者が増加しています。新築住宅の建設中に、施工業者を通じての自治会加入の働きかけを行っています。また、未加入者に対しては、自治会長を始め役員が個々に訪問して自治会の活動内容を説明して加入促進を図っています。

育成会やPTAなど各種団体のメンバーに依頼して、特に地域の女性とのつながりを通じて、加入促進を図っています。